

令和7年度自衛隊統合演習(実動演習)について

【演習の目的】

我が国防衛のための自衛隊の統合運用について演練・検証し、自衛隊の統合運用能力の維持・向上を図るために実施します。

【演習の沿革】

自衛隊統合演習は平成18年度統合運用体制移行後、18回目となります。実動演習と指揮所演習を毎年交互に行っており、本年度は実動演習を実施します(実動演習は10回目)。

【演習の実施場所】

日本周辺海空域、自衛隊施設、米軍基地等において、様々な訓練を実施します。

【演習の実施期間】

令和7年10月20日(月)から10月31日(金)までの間(前後に準備期間及び撤収期間を設定)で予定しています。一部には夜間及び土日を含む演習となりますが、皆様の生活に支障がないよう十分に配慮いたします。

【演習の内容】

演習の目的に基づき、我が国防衛のための自衛隊の行動を演練します。このため、陸上、海上、航空作戦及び統合輸送等の全てを包含した総合的な演習となります。我が国防衛のための自衛隊の即応性を向上させることを通じ、皆様の安全・安心確保に資することができるものです。

令和7年度自衛隊統合演習(実動演習)について

2

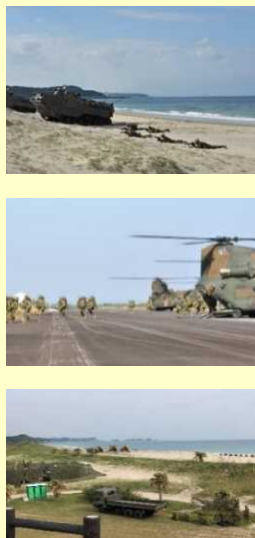
➤ 空挺作戦



➤ 統合防空ミサイル防衛訓練



➤ 水陸両用作戦



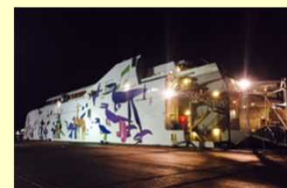
➤ 統合対艦攻撃訓練



※九州及び沖縄におけるシミュレーション訓練を含む。

その他関連する訓練

- 統合後方運用
- サイバー攻撃等対処
- 協同基地等警備
- 宇宙作戦
- 統合電磁波作戦
- 統合通信



埼玉県で実施を検討している訓練内容 航空作戦(滑走路被害復旧訓練)

3

陸・空自衛隊の部隊が入間基地に展開し、滑走路被害復旧訓練を実施します。
なお、爆破薬を使用した訓練は実施しません。

【期 間】令和7年10月20日(月)～10月24日(金)※夜間訓練は実施しません。

【参加部隊】陸上自衛隊：第5施設群約30名

航空自衛隊：中部航空施設隊約30名

【使用機材】車両、建設器材等

訓練予定場所



訓練イメージ



全国で実施を検討している訓練内容 統合後方運用(医療訓練)

那覇基地内に開設した医療施設から、本州または九州の自衛隊等の医療機関への患者の搬送訓練を実施します。埼玉県では、C-2により航空自衛隊入間基地へ後送し、自衛隊入間病院への受入に関する訓練を実施いたします。

【期 間】令和7年10月29日(水)～10月30日(木)

【参加部隊】共同の部隊・機関：統合作戦司令部、自衛隊入間病院(約100名)

航空自衛隊：航空支援集団(約20名)

訓練予定場所



・より高度な治療が必要な傷病者を本州または九州へ搬送する訓練を実施します。

訓練イメージ



患者搬送(救急車)



患者搬送(航空機)